

学校だより No.26

令和3年10月1日（金）
泉崎村立泉崎中学校

白 木

発行責任者 校長 桑原 透

泉崎中スローガン

- 1 明るく元気なあいさつ
- 2 健康・安全
- 3 「自他共栄」
- 4 「一歩改革」

目指す学校像

- 1 安全で安心して生活できる学校
- 2 生徒・教師が楽しめて「今日も来てよかったなあ」と思える学校
- 3 生徒が主体となって活動し、明るく活気のある学校
- 4 学校・保護者・地域が連携し、共に成長していく学校
- 5 保護者や地域から信頼される学校

RST（リーディングスキルテスト）を行いました

Society5.0（人口知能（AI）、ビッグデータ、ロボティクス、Internet of Things（IoT）等の先端技術が高度化してあらゆる産業や社会生活に取り入れられた社会）により、社会は劇的に変わります。急激に変化する時代の中で、持続可能な社会の創り手となるよう、その資質・能力の育成が求められています。令和3年1月に国の中央教育審議会は時代を切り拓く子どもたちに求められる能力の一つ目に「文章の意味を正確に理解する読解力」を挙げています。

また、福島県の子どもたちは全国学力・学習調査の結果分析から、「問題文を正しく読むことができない」「授業における教師の説明等が理解できない」など、読解力に課題を抱えているのではないかとされています。

RSTによって「基礎的・汎用的読解力」（事実や根拠に基づいて書かれた文章の意味や内容を正確に理解する力）の実態を知ることができ、授業等に活用することができます。一昨年度の1年生（現3年生）がRSTを実施しましたが、6つの問題のタイプ全てにおいて全国平均を下回っていました。村教育委員会の御協力により、今年度は中学2年生でRSTを実施することになり28日（火）に実施しました。結果が出るまでは、しばらく時間がかかりますが、学校だより等でお知らせします。

なぜ、「読解力育成」なのか①

社会が変わる、学びが変わる



Society 5.0

Society 5.0 は、人工知能（AI）、ビッグデータ、ロボティクス、Internet of Things（IoT）等の先端技術が高度化してあらゆる産業や社会生活に取り入れられ、社会の在り方そのものがこれまでとは「非連続的」と言えるほど劇的に変わることを示唆するものであり、第5期科学技術基本計画（平成28年1月22日閣議決定）で提唱された社会の姿です。



SUSTAINABLE GOALS

持続可能な社会の構築に向け、今の時代を生きる人々の間にある格差や差別をなくし、豊かな暮らしの実現に向けて努力しつつ、地球上に棲む様々な生物や自然環境にも配慮し、将来に向けた準備を進めていかなければなりません。

RS 向上実践事例集（県教育庁）より

急激に変化する時代の中で育むべき資質・能力

急激に変化する時代の中で、学校教育には、子供たちが持続可能な社会の創り手となるよう、その資質・能力を育成することが求められています。

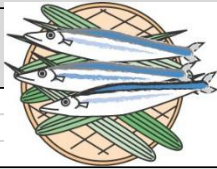


- 次代を切り拓く子供たちに求められる資質・能力
- ・文章の意味を正確に理解する読解力
 - ・教科等固有の見方・考え方を働かせて自分の頭で考えて表現する力
 - ・対話や協働を通じて知識やアイデアを共有し新しい解や納得解を生み出す力 など



2021年度 10月 行事予定表

日	曜日	給食	校内行事				
				16	土	×	白樺祭 弁当持参
1	金	○	学校安全の日 東西音楽祭合奏 英語検定	17	日		
2	土			18	月		白樺祭振替休日
3	日			19	火	○	修学旅行事前指導(4) SC来校
4	月	○	朝会 後期時間割スタート 後期学級委員任命 白樺祭準備	20	水	△	修学旅行 部活動なし 職員打合せ
5	火	○	白樺祭準備 SC来校	21	木	×	修学旅行 2年学年旅行
6	水	○	部活動なし 成績カード配付 白樺祭準備 歯科検診9:00 職員打合せ	22	金	△	学習旅行事後指導(6) (修学旅行(未定))
7	木	○	白樺祭準備 照度・照明環境検査14:00	23	土		
8	金	○	白樺祭準備	24	日		
9	土			25	月	○	朝会 修学旅行事後指導(6)
10	日			26	火	○	部活動なし 職員会議⑧
11	月	○	朝会 白樺祭準備 部活動なし	27	水	○	職員打合せ 3年実力テスト(1~5) 部活動なし
12	火	○	白樺祭準備 部活動なし SC来校	28	木	○	
13	水	○	職員打合せ 白樺祭準備 部活動なし	29	金	○	進路保護者説明会18:30 月末統計(21日)
14	木	○	白樺祭準備 部活動なし	30	土		
15	金	○	白樺祭準備 部活動なし	31	日		



特集 『発達障害 ⑨』

【No.8 大人の発達障害とはなにか】

発達の特徴は大人になっても残りますが、子どもの頃とは現れ方や悩み事が変わる場合があります。例えばADHDでは、大人になると多動性・衝動性は多少おさまり、目立ちにくくなりますが、不注意は仕事上のミスなどの形で目立ちやすくなります。

ASD：大人になると人間関係が複雑になる。対人関係が苦手なことが、より深刻なトラブルにつながりやすくなる。

ADHD：不注意が強いタイプの方は生活や仕事でミスが起こりやすく苦労しやすい。周りの人のサポートが必要。

LD：大人になると教科学習をしなくなる。生活や仕事のスタイルによってはLDの特徴が目立ちにくくなる場合がある。

